

2014年度JIA九州支部大分地域会 第9回例会

日時 2015年 2月17日(火) 18:30 ~ 21:00

会場 パナソニックショールーム大分

出席者 JIA会員 出席 9名、委任状 4名
協力会員7名・会員外1名

議事録作成者 金田勝美

議事録署名人 小田 健

1. 報告事項

- ① 確認及び報告事項 後藤靖二会長
「JIA正会員ルート」… 支部会員集会(1/10)の話では、提示の内容で進んでいくことになります。今後は本部理事会承認後に6月のJIA総会で決定。今年度の建築塾は大分会が担当になりそうです。また、全国支部長会議の担当も話があります。
- ② 協議及び審議事項 後藤靖二会長
「2015年度予算案」… 建築展開催は建築塾の開催時期等から、延期を含め決定します。予算は若干弾力的に考えてます。→ 出席会員承認

- ③ グローバル人材支援事業 三浦逸郎会員
留学生減少を考えた支援事業。今年度は全国11ヶ所で、大分は建築関連で「ローマ留学」を予定。認定されれば、大分大学学生を派遣の予定。JIA大分会の公益事業で考えて頂きたい。
2. 技術研修会 パナソニック(株) 五郎丸氏
「HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)」について
 - ① 2016年度からは電力完全自由化。スマートメーターの設置が、九電管轄内は2023年度には終了予定。使用状況での料金体系等、家庭内のエネルギー管理が必須になります。また、ゼロエネルギー住宅 ZEH 普及の観点からも、国の重点政策になっています。
 - ② 太陽光発電や燃料電池等のエネルギー設備機器との連携を図り、節電・快適・便利な住環境を造っていく必要があります。
 - ③ 下記映像の計測機器収納分電盤(スマートコスモ)等を活用して、次世代電力サービスや防犯等、未来志向の生活スタイルを今後は考えていきます。

